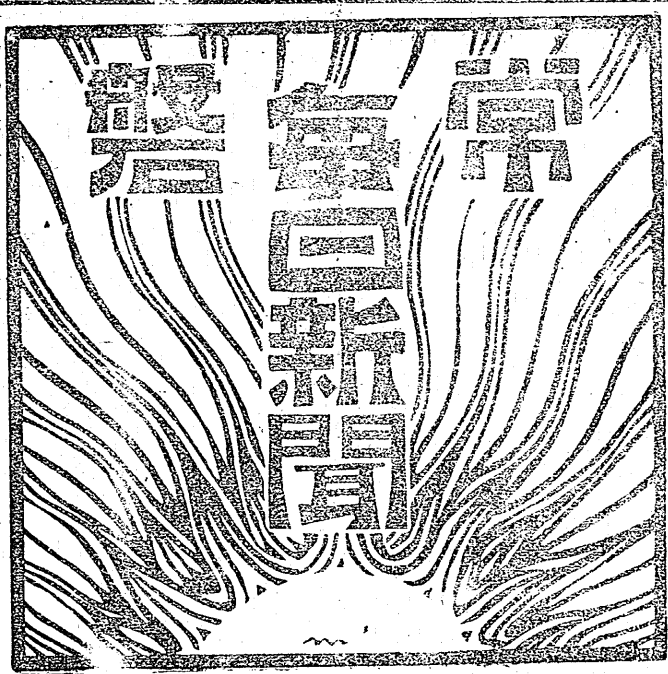


日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社同番地(電話六三〇番) 印刷所 常磐毎日印刷所



刊夕日五十二月六

定一前金式銀一版(五)字一十二(一)夕月五五(一)料告五字一十二(一)刊視日(一)日(一)福島縣石城郡平川町長橋町三五(一)發行所 常磐毎日印刷所(一)電話六三〇番

寄書
漢學先生 遠藤隆吉 (三)
さうして文章と實際と非常に違ふことになつて来た、文章を見ると如何にも綺麗だ、立派だ、けれども支那の社會は腐敗して居る、不潔である、支那の文章を見て文明國と思つて行けば大概失望する、日本古代の留學生も大概此の感を抱いたであらうと思ふ。

の特色である、此の點に於ては拉丁語と多少似て居るが尤も漢文に近いものであらうと思ふ、私は嘗て此の兩者を以て世界第一等の文章であると言つたことがある、文章は耳で聴くだけでなく眼で見るとある、漢文は四角の文字が規則正しく行列して居る、軍隊式である、拉丁文は蒼勁とは言ひながら長い文字もあれば短いものもある、見所が宜しくないけれども、他の西洋文に比較するといふと主格が省いてあつたり、アプレイティブが用ゐられて居るものであるから腦髓に入つて餘程の波紋を惹き起す、此の點は漢文よりも更に面白いものがある、従つて何れとも言へない、文章としては兩者共に愉快なるものである、漢文は眼で見れば四角の字の行列である、頭で考へれば一字も無駄はない、讀んで見れば日本語に似て口調が宜い、是等の點から漢學の先生は無限の興味を感じ殆んど寢食を忘れるに至るのである、けれども其の結果がどうであるか云ふと前に言つたやうに文字に囚はれて了ふやうなことがある。

体温計 寒暖計 電話〇番
和久井屋 電話〇五番

皆御座る涼しくす
出賣の風屏れたす
すまりあてへ揃取々種
上呈景粗

常磐文藝
橋の上
葉山不二夫
けふも……
あの橋の上に
哀れな姿が
ひとつ、見えた。
そして……
あの山陰に
かくれる太陽を
じつと、見つめてゐる。
やがて……
荒みはてし
五體は
夕づつの光に
ゆら／＼と
立ちえで去りゆく。

耳鼻咽喉科専門
場所 (舊診療所裏通り)
合津醫院
平町仲田町(電話五五九)

内臓外科 骨關節外科 整形外科 婦人科 産科
專門 藤本 順
院長 木村寅次郎
平町新川町 木村病院
電話一六四番

淋病 梅毒 専門
腸虫病 十二指
皮膚病 婦人病
松村 胃性病 腸病科
院醫科 (七〇一) 電話(町南平)

御進物には
ヤマフルの商品券が一番
醤油味噌 たりら正宗 鯉節食料品
鹽屋 山崎合名會社
福島縣平町 電話(營業部)一〇番 (醸造工場)二七番
坊ちやん嬢ちやんの衛生的な
お食事として滋養の多い
飛切うまい松本屋のパン
食パン 一斤 十六錢
バナナ 一斤 十六錢
ミックス 一斤 十六錢
ウズ 一斤 十六錢
甘ッ 一斤 十六錢
ビーナツケーキ 一斤 十六錢
目丁四町平 ヤトモツマ 番四一二話電

氷水 始めました
アイスクリーム、ミルクケーキ
ソーダ水 其他清涼飲料物
例年通り御最負を願います
み た い や
平町二丁目(電話三一六番)
電話特別開通受付締切
一、電話の申請受付は愈々来る二十七日
限り締切となります
一、御希望の向は二十七日午後四時迄に
申請書を窓口へ御出し下さい
六月二十五日
平郵便局

平局の電話申込 既に廿八口に達す

昨年よりも好成績

平郵便局に於ける本年度電話特別開通募集は既報の如く十七日より開始してゐるが豫想外の好成績で昨二十四日まで廿八口の申込みで昨年と比較すると昨年同月十日間に三十一口であつたが今年九日間に二十八口に達してゐるから締切期日の二十七日までには四十口

高坂坑に斜坑を開く

磐炭更に一飛躍

常磐炭礦界に於ける牛耳を占めてゐる磐城炭礦は經濟界不況の打撃を受け一時は同礦の行詰りを傳へられた程であつた其の後本社重役の更迭

従業員の大整理等

を行つ更に貯炭の整理をなし避生の途を進んで来たが綴坑の排水作業も進捗しそれに目下開鑿中の新坑住吉坑の着炭も近日中このこと

復活し つゝある磐

炭では町田坑内郷斜坑の將來も長い事ではないので今回最も有望視されてゐる高坂に斜坑を開鑿する計画を樹て近くボーリングをおろして測量をなす事になつた

三等局長會議

平町に開く

東部第一二區三等郵便局長會議は廿五六の兩日午前九時より平町元郡役所會議室に開會業務上の研究及び各局提出の議事につき協議をする筈であるが出席は廿八局長及び取扱所五所である

豚の血統選み

石城農會で 證明書交付

石城郡農會では農村の副業中利益の最もおほい養豚を極力奨励中であるが同養豚

舌鼓を打ちながら

一頻り作業を勵む

玉川村の共同田植

ほら貝を合圖よ起床

石城郡共同田植の嚆矢である玉川村島々實行組合の共同田植は十七日より開始廿四日まで行ふ筈であるが苗代七段歩本田十七町歩戸數十一戸出仕人員四十人で朝二時半に起床午前六時まで苗取り朝食後午前八時より

全員で

挿秧十一時半中食午後四時小晝飯、同七時半終了の定めで組織立つた模範的な作業を續けて

有様に

組合長鈴木平九郎氏が眞つ先に起床して大ほら貝を吹き鳴らしはては戸別に起して廻るといふ熱心な午後四時の小晝飯當時氣力の回復をして

業を一層に普及する事を目的とし今年度からは郡下町村の養豚業者の求めに應じては豚の血統證明書を交付し一面養豚業の奨励に努めると共に養豚の改良に資すべく計劃し過般來郡下養豚の血統調査に努めてゐるが此の調査は生後一ヶ月を経過した豚の種別、血統、父母種類、生年、毛色特徴、産地等を區分調査し帳帳を作成し求めに依つて證明書を發行するもので現在までに調査完了したのは大浦村二十一頭、泉村十四頭、草野村六頭、合計四十一頭であるが大田技師以下係員が總出動で調査を急いでいるから近く全郡下の調査完了を見る筈である

片倉の女工十一名

雨に紛れて逃走

一名は堀から轉落負傷

懷郷病に襲はれて

平町月見町に新設された片倉製菓工場の見習女工双葉郡木戸村渡邊トシエ(二十)外十名は昨夜八時廿分頃折柄の雨に紛れて寄宿舎を抜け出しトタン扉を乗り越えて

逃げ延び

んとした際トシエは扉から轉落し左足の指を折つたが一同に助け起され平驛迄駆け付け何れも双葉郡出の者である為め午後九時五十分平驛發下り列車を待ち合せて居た所を驛取締の鈴木部長が不審

戸數割審議

委員會を續行

平町戸數割審議の委員會は昨日から役場に開かれたが



家庭庭園

玉葱の梅胡椒漬
【つけ方】玉葱五個をきれいに洗ひ上皮をむき去り縦十文字に庖丁を入れて四ツに割り更に小口から薄く打ち沸騰湯に少量の食鹽を加へた中に取り沸騰した所

で一度かきまはして直ぐに鍋をおろし直ぐにザルにあけて湯で冷まします。別に大きな梅干を裏返しにかきこれを取り玉葱の量の三割を鍋に取り矢張り玉葱の量の二割の砂糖と少量の酢をを加へよくかきませ更に前の玉葱の量の二割の葛粉をその四倍の水でよく溶

大衆黨演説

聚樂館にて

日本大衆黨にては廿七日午後七時から聚樂館に於て労働問題大演説會を開催する由であるが辯士は左記の通り

- 五十錢(往復葉書も同じ)
- △新聞雜誌類二十夕迄二十五錢、五十錢
- △小包二百夕迄内地二圓
- △朝鮮間二圓(百夕毎に同五十錢増同一圓増)
- 西巢鴨町議下村利一、戦線統一同盟安藤九州夫、プロレタリア藝術聯明執行委員鈴木治郎平、労働圖書館理事渡邊茂郎、無産婦人同盟中央執行委員鈴木マサ子

航空輸送に

平局も取扱ふ
平滿洲間僅かに二日
平局では六月二十一日から

東京滿洲間

航空輸送に
平局も取扱ふ
平滿洲間僅かに二日
平局では六月二十一日から

農村の

悲鳴を餘所に
一意良き米を作るに餘念ない涙ぐまじき情景を見せ

航空輸送に

平局も取扱ふ
平滿洲間僅かに二日
平局では六月二十一日から